

米子市立図書館 例会のご案内

米子市立図書館では、毎月各種例会を開催しています。参加者随時大募集！どの例会も、とても和やかで、和気あいあいとした楽しい会です。多くの方のご参加をお待ちしています。

◎問合せ・連絡先 米子市立図書館

電話 0859-22-2612 ファクシ 0859-22-2637

Eメール jimmu5000@yonago-toshokan.jp

つつじ読書会

◎開催日時

毎月第1土曜日開催。午後2時～4時まで。

◎活動内容

毎月、図書館研修室で読書会を開きます。1冊の本についてみんなで議論したり、話をしたりします。本は月ごとに変わりますが、数か月かけて読む本などもあります。

年に1回、地元の作家を招き、「著者を囲む会」を開きます。また、文集も年に1回発行しています。

◎参加資格

特になし。初めて参加される方は、事前に米子市立図書館までご連絡ください。

読書会について PR(「米子市立図書館だより 平成28年9月号」掲載より抜粋)

つつじ読書会は、誰にも開かれているとてもオープンな会です。お茶を飲みながら、楽しく1冊の本について読み込み、語り合います。楽しく読んで、みんなで研鑽し合い、読書の楽しさを感じて、人生をもっと面白く、豊かにする会です。多くの方のご参加をお待ちしています。

楽しく漢文に学ぶ会

◎開催日時

毎月第一日曜日開催。午後1時30分～。

◎活動内容

『論語新釈』宇野哲人さん著を読みます。

◎参加資格

特になし。初めて参加される方は、事前に米子市立図書館までご連絡ください。

こどものための論語教室—第2期生

◎開催日時

毎月第1日曜日午前10時30分～11時30分開催。

◎活動内容

テキスト『子ども論語塾』安岡定子／著を読みます。

◎参加資格

小学生の方。(保護者も可)

初めて参加される方は、米子市立図書館までご連絡ください。

こどものための論語教室PR(参加申込チラシより抜粋)

「楽しく漢文に学ぶ会」のなかでいつも話題にあがるのが、子どもたちが「論語」に触れる機会があってもいいのではないか、そういう場をわれわれで作ってみてはどうだろう、ということでした。(中略)

論語や漢文といっても、読み方の勉強をするのではなく、日本人の心の中に溶け込んでいる中国古典の内容や名言・名句を、子どもたちにも触れてもらいたい、ということが学びの中心となります。親子での参加、こどもさんだけの参加でもかまいません。

いきいき長寿音読教室

◎開催日時

毎月第2水曜日 午前10時半～11時半

◎活動内容

声に出して本を読むことが認知症予防や脳の活性化につながることから、近年高齢者への音読効果が注目されつつあります。米子市立図書館では、これから音読を始めたい方へ向けたプログラム構成で、絵本や民話、詩・季節に合わせた懐かしい唱歌などを教材として使用します。音読の技術は不要です。

◎参加資格

特になし。ただし、参加される場合は、毎月申込が必要です。先着14名。
申込される方は、米子市立図書館までご連絡ください。

古文書研究会

◎開催日時 毎月第4土曜日 午後1時30分～3時

◎活動内容

古文書入門「多比能実知久佐」(日吉津村石原家から雲州母里西村家に嫁いだ美須女の諸国巡礼旅日記)を読みます。

◎参加資格

特になし。(内容は、初級向けとなっています。)どなたでもご自由にご参加ください。
申込不要。

伯耆文化研究会

◎開催日時 隔月1回 午後1時30分～3時30分(詳細の日程は毎月発行の「図書館だより」、又は館内チラシをご覧ください)

◎活動内容

郷土の歴史や民俗などを研究し、発表している会です。

秋にバスで県内外史跡見学、12月に小中学生の研究発表企画、研究誌「紀要」の発行をしています。

◎参加資格

会員になって頂くこと。年会費3000円。

【会員特典】

☆研究誌(非売品)無料進呈。

☆例会時の資料代無料

☆研究発表ができます。研究誌への投稿ができます。

☆例会(研究発表)案内を事前に通知。

これまでの研究発表

鉄道の町・米子の歴史、生田春月、皆生温泉都市計画設計図、軍用船玉栄丸爆発事故の真相、会見郡全図 絵図を通して藩政期の村落景観をさぐる など。

★郷土の歴史や伝承、民俗などに関心のある方は事務局(米子市立図書館内0859-22-2612)まで。会員随時大募集!(^)!

例会(研究発表)の聴講は、どなたでもご自由に参加して頂けます。(会員外の方は、別途資料代がかかります)